

ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2011年12月号 藤澤 みゑ 書

被災地にネックウォーマーを贈ろう!



山ノ内町社協高齢者生きがい活動事業の手芸教室では、7月より山岸朝子先生の「みんなでネックウォーマーを編んで被災地に送ろう」という呼びかけで、ネックウォーマーを編み始めました。山岸先生は、「被災地に行けたとしても何もできないし、遠くでモヤモヤしてても始まらないですよ。何かできないか…」と思って、帽子や靴下カバーも考えたけど、手間がかかってしまうから、いろいろ考えました。ネックウォーマーなら簡単に編めます。手芸教室の皆さんに話をしたら、同じ気持ちでいてくれて、

声をそろえて『よし、やろう!!』と言ってくれました。」と話してくださいました。11月9日(月)に手芸教室の皆さんが集まり、200個近いネックウォーマーを1つ1つ丁寧に包装し、発送準備をしました。手芸教室で編み上げたネックウォーマーは、先生の親戚を経て岩手県山田町の仮設住宅を中心に贈られます。

山ノ内町住民活動センター運営委員会でも、「ネックウォーマー作りを住民の皆さんに呼びかけてみたらどうか…」と言う声が上がリ、平成23年11月14日(月)ネックウォーマー作り体験の講習会を開きました。広報誌や有線などで呼びかけたところ、30名を超える方が参加してください、教室に来られない方から「編み方を教えて欲しい。」などの問い合わせが多数ありました。また、家で眠っている毛糸を持って来ていただいたり、「家にある毛糸で編んでみました。」と出来上がった物を持って来てくださいました。ネックウォーマー作りが町内に広がっています。つつみ住民活動センターで集められたネックウォーマーは、福島県須賀川市に送られます。

ちからこぶでは、東日本大震災・長野県北部地震後いくつかボランティア活動を取り上げてきましたが、被災地に行き復旧作業を行うといった記事でした。ですが、「被災地には行けない、行ったとしても力仕事はできない、年齢的にも無理はできない。」と言う方もたくさんいるのも事実です。こういった方が集まりネックウォーマー作りを通して、町全体を巻き込んでの大きな輪ができました。



今月の表題を書いてくださったのは、手芸教室に参加され、11月14日のネックウォーマー作り体験にも参加された、藤澤みゑさんです。

藤澤さんが手芸教室に来られるようになって、1年半位になりました。きっかけをお聞きすると「お父さんが亡くなって社協に行く用事もなくなり、それも寂しいと思っていたところに、お父さんのケアマネさんに誘ってもらいました。もともと手芸が好きだったのと、出掛けるのも好きなので、参加してよかったです。」と話してくださいました。

普段は旅館でお仕事をされていて、星川お元気会やお友達と出掛けたり、とても活発で、「昼間は、家に1人である時間がないように、寝るだけに帰るような、そのくらい出掛けているかもしれません。」との事です。

ますますお元気で、いつまでも手芸教室に来ていただいて、社協の事業にも参加してください。

この人に注目
藤澤 みゑさん



News

○ 寄せ植え講習会 ○

平成23年11月9日(水)



山ノ内町住民活動センター運営委員会では、町中を花いっぱいにしたという思いから「花いっぱいプロジェクト」を立ち上げ、9月末に小布施町へオープンガーデンの研修視察を行いました。11月9日(水)は、お花が大好きな方やプロジェクトに加入していただける方等15名ほどの方に集まっていただき、春まで楽しめる寄せ植えの講習会を開催しました。

青空の中、樹木医の山本裕美さんをお迎えして、丸いプランターにピオラやパンジー、葉牡丹、コニファー・アイビー等を植えました。色とりどりのお花がたくさんあり、自分の好きな花を選び植えました。

園芸をするには「土作りが一番大切」とお話しされ、水くれの仕方や、管理の仕方を教えていただきました。お花は作っている時から自分で楽しめて、他の人も楽しむことができ、地域の美化運動にもつながることをお話しいただきました。

この講習をきっかけに花いっぱいの町となり、住民の方々の安らぎや交流の場となる「町の縁側づくり」を目指して、これからも活動していきたいと思えます。

○ コーロ・レガロほっとたいむコンサート ○

平成23年11月19日(土)

カフェほっとたいむで「コーロ・レガロほっとたいむコンサート」が開催されました。この日は9名のメンバーの方が来られ、33名ほどのお客様を前に「りんごのひとりごと」「冬景色」など季節にちなんだ曲を7曲ほど披露していただきました。「ふるさと」の演奏時は、手話のできるお客様が参加され、とても感動的な場面もありました。また、「きらきら星」の連弾もありました。メンバーの中にはフラダンスを踊られる方もいて、レイを渡されたお客様と一緒にフラダンスを楽しみました。クリスマスが近いという事もあり、ハンドベルで「ジングルベル」の演奏もありました。

コーラスを聞くだけでなく、お客様と一緒に歌ったり踊ったりとふれあいもあり、盛りだくさんのアットホームなコンサートとなりました。

この日は、飲み放題のコーヒーにケーキがついて300円という事もあり、とても好評でした。



○ 余暇活動 ○

平成23年11月27日(日)

障がい者余暇活動で、長野へボーリングとお昼を食べに行きました。15名の参加者が男女混合で3班に分かれボーリングをしました。皆さんはボーリングを楽しみにしていて、最初はガーターだった人も何回が投げていくうちに、8本・9本は連続で倒したり、スペアやストライクを出すようになっていました。ストライクを出した人は、とても良い笑顔が見受けられました。ボーリングをした後には、本人達の希望で回転寿司を食べに行きました。適度な運動をした後に仲間と食べるお昼だったので、いつもよりいっぱいお寿司が食べられました。男性の方で10皿以上食べていました。



知的障がいを持つ本人達が、年間を通して活動をしています。次回は平成24年1月22日(日)温泉を計画しています。一緒に参加してくれる方を随時お待ちしております。

みんな元気!いきいきサロン!!

西部地区ふるさとふれあい交流 (11/29)

西部地区民生児童委員が主体となり、西部地区の高齢者と西小学校の3・4年生の児童がふれあい交流会を行いました。会場へ見えた高齢者を児童が席まで案内をしました。発表では、3年生が歌や劇を披露し、4年生は歌を披露しました。発表後の交流の時間では、児童が作ったリンゴジュースが配られました。あやとりを一緒にする人達や、高齢者が「ひとりあやとり」を見せてあげる場面もありました。



参加された高齢者は「今日の交流会をとっても楽しみにしていた。子ども達は、大きな声で発表ができていた。子どもから元気をもらえた。また、来年も参加したい。」と大変喜ばれていました。核家族が増えてきている今日で、身近な小学校と地域の高齢者が互いに顔を合わせ交流する事は、相手を理解する機会や、普段でもあいさつができる環境づくりにも繋がってきます。今後もこうした活動を続けていってほしいです。

上条おたっしゃ会(12/10)



晴天の下、上条公会堂でおたっしゃ会が開催されました。上条おたっしゃ会は、80歳以上の方を対象として、年4回開催しています。



当日は41名の方が参加され、舞踊や“らくのう座”の皆さんによる催し物を楽しみました。茶話会の後には、サンタクロース(区長)から一足早いクリスマスプレゼントを貰うことができ、皆さんは目を輝かせ、満面の笑みだった事が印象的でした。

赤い羽根の共同募金にご協力ありがとうございました!



総額 **2,137,572** 円(平成23年12月16日現在)

街頭募金や個別募金にご協力いただき、ありがとうございました。



参加者募集

【お問い合わせ】・社協事務局 電話33-1105 有線2038 FAX:33-8413
・つつみ住民活動センター 電話33-2810 有線4280 FAX:33-2830

***** 認知症サポーター養成講座 *****

認知症について正しい知識を持ち、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりのための、人材育成を目的としています。

《 日 時 》 1回目：平成24年1月21日(土)午前9時30分～12時、
2回目：平成24年2月4日(土)午前9時30分～12時30分

《 場 所 》 つつみ住民活動センター ミーティング室

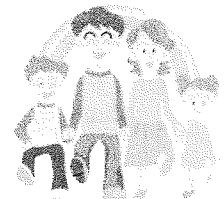
《 募集人数 》 20名程度(参加費は無料です。)

《 講 師 》 グループホームゆうあいの家「桜」管理者 春原 春美さん

《 内 容 》 1回目：開講式、講義「認知症サポーター100万人キャラバンとは」
2回目：講義「認知症サポーターとは」グループワーク「認知症サポーターにできること」
閉講式

《 申込先 》 山ノ内町社福祉協議会へ平成23年12月26日(月)までにお申し込みください。

《 その他 》 講座修了者には、サポートの証となる「オレンジリング」を交付します。



～社協の予定～

12月

21	水	介護者リフレッシュ教室 (フラワーアレンジメント)
22	木	・ほのぼのランチ ・理事会
23	金	天皇誕生日 デイサービス・配食等 営業
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	・結婚相談所 ・わくわく商店街
28	水	・お花を楽しむ会
29	木	《ほのぼのランチはお休みです》 デイサービス等 営業
30	金	デイサービス・配食等 営業
31	土	・おせち料理配達
1	日	元旦
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	・ほのぼのランチ
6	金	・脳元気教室
7	土	
8	日	
9	月	成人の日 デイサービス 配食等 営業
10	火	・結婚相談所
11	水	

1月



☆ご寄付をいただきました☆
みなさまのご芳志に心より御礼申し上げます



あおぞら広場実行委員会 様
(実行委員長:渡辺 貴子 様)
8,000円

山ノ内町身体障害者福祉協会 様 50,000円

お寄せいただいた寄付金は社会福祉基金に積立し、その果実を福祉事業に役立たせていただきます。なお、この他にもたくさんの方からペットボトルキャップ、雑巾オムツなどのご寄付をいただきました。お名前は略させていただきますが、お許し願います。温かいご厚志、誠にありがとうございます。

TAKEZOUの4コマ漫画

～生活に笑いをお届けします～

初登場! 嫁さんです! 大丈夫 大丈夫!
不安だよ
そんな嫁さんが産む前に不安で代わられるなら代わってほしいこと言っていましたかあ...

男の子で 名前は何にしようかと悩んでます
ゆーり
どうも どうも
どうも、たけぞうです。この度、私くしたけぞう...
ええ、めでたく...
産まれたあ
感動した
ええ、感動しましたよ。
改めて実感、感動しましたよ。
④改めたり前の事ですが、思われるなら代わってあげたいと思いましたが、現実には子供でも「こんこん」しか出てきません(笑)

いや、私く私くし立ち会って子供つたのですがあ、すねえ(笑)に生まれてくるん

たけぞうから産まれましたあ～うんこです
いやはやし、女の人はずい! 産んで、立ち会って下さい!

ハローワークでは、仕事をお探しの方に 住居・生活相談も行っております。

相談内容は...

- ・住居手当のご案内
- ・総合支援資金貸付のご案内
- ・求職者支援訓練(給付金)のご案内

お近くのハローワーク

「住居・生活支援窓口」をご利用ください。

問合せ先:ハローワーク飯山
電話:0269-62-8609

編集後記

今年も残すところ10日あまりとなりました。皆さんはどんな1年でしたか?日本だけでなく、世界的にも大きな自然災害が多い年だったように思います。テレビ等から見る映像しかありません。

そして、世相を表す漢字は「絆」でしたね。「絆」や「つながる事」の大切さを実感した年でした。

来年は、今年の方も夢や希望や幸せが満ち溢れる年になって欲しいと願っています。(T)

社 是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

●福祉通信ちからこぼ 平成23年12月21日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会

●〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穩 3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL 0269-33-1105 FAX0269-33-8413

●URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail info@honobono-shakyo.or.jp ●印刷 山ノ内町社会福祉協議会